

2013/07/30(火)18:06

授業コード	81Q14
授業科目名	パブリック研究プロジェクト (15)(前)
担当者名	BOYLES(ボイルズ コリン)
単位数	6
開講期別	2013年度 前期
曜日・時限	木曜4限 木曜5限 木曜6限
特記事項	
オフィスアワー	未定
講義の内容	<p>テーマ:【日本の職場改革 - いきいきと働くために】</p> <p>労働問題の現状や背景, 関連する法律などを学びながら, 労働者が高い仕事意欲を持ちながら私的な人生も充実させるためには, 今どのような職場改革が必要なのかを考える.</p> <p>本年度は女性労働問を中心に勉強します. 基礎的な知識を身につけてから, 受講生はチームごとに別れ, 詳細なテーマを決めて研究を進める. 最後に, 職場改革・働き方改革についての提案(または提言)を含むレポートをまとめる. この授業を通して, 自分はどんな働き方をしたいのか, どのような雇用社会を望むのかについて思考を深めてほしい.</p>
到達目標	<p>社会問題について理論的に考え, 調べる力を身につける.</p> <p>学術レポートの書き方の基本を身につける.</p>
講義方法	主にセミナー形式になります.
準備学習	新聞などで労働問題のニュースに注目すること.
成績評価	授業参加40%. レポートなどの提出物60%.
欠席基準	授業実施回数3分の1以上を欠席した場合は, 「欠席」評価となる.
講義構成	<p>予定しているトピック:</p> <p>雇用社会および人事管理の進化</p> <p>労働問題の現状と関連法律</p> <p>女性の雇用</p> <p>賃金格差</p> <p>労働時間およびワークライフバランス</p> <p>多様性対策など</p> <p>予定している時間配分:</p> <p>講義およびグループワークなど(90分×15回),</p> <p>グループ研究および調査(90分×15回),</p> <p>レポート作成・発表(90分×15回).</p>
教科書	指定しない.
参考書・資料	竹信三恵子, 2010. 『女性を活用する国, しない国』岩波書店.
講義関連事項	「経済学入門」履修済みであること.
担当者から一言	
その他	
ホームページタイトル	
URL	